

武豊町教育委員会と知教労との話し合いのまとめ

令和2年10月14日(水) 16:00～

参加者 武豊町:加藤教育長、木村部長、森田課長、藤井課長補佐、稲垣指導主事、岩田指導主事

知教労: 榊原、岡田、中沢

【教】=武豊町教育委員会、【知】=知教労

1 改正「給特法」に伴う、勤務時間の上限に関する指針を遵守してください

- (1)在校時間の把握についてはICT等を活用し客観的に把握するとともに、公文書としての管理・保全万全を期すこと。(改正給特法に対する付帯決議)
- (2)超過勤務上限 月45時間、年間360時間

◎ 業務縮小・負担軽減に向けて

①部活について

【知】超過勤務を減らすため中学校の朝部活は廃止していただきたい。(富貴中は廃止決定済み)

【教】超過勤務を減らす上で、部活動はキーワードであることは承知している。子どものやる気、地域の要望等の兼ね合いもあるのですぐの取り組みはできないが、今後も検討を進めていく。

【知】部活の顧問をするかを教師が選択できるように、部活に入部するかを生徒が選択できるようにしていただきたい。

【教】部活を学校教育から切り離し外部の方に顧問を任せるためには、予算・方法など検討課題が多いが良い方法を研究中である。

【知】顧問を希望しない先生は受けなくて良いか。知多半島内でも、顧問を受けるかの希望を聞いてくれる学校もあるが。

【教】知っている限りでは先生方の希望を聞きながら校内で調整して決めている。無理矢理押しつける事のないよう校長を指導したい。先生方は献身的に取り組んでくださっている。働き方改革、勤務時間の適正化に向けて良い形を研究したい。

②学校訪問… 隔年で実施、半日日程、指導案の簡略化(A4 1枚)、特設授業の廃止等教員の負担軽減を

【知】今年の形(指導案なし、見て回るだけ)にならないか。3ヶ月前から準備したり、2ヶ月前に指導案を出すなど教員の負担が大きい。

【教】先生方の負担を軽くする方向での検討はあるが、武豊町だけで変革していくのは無理がある。今後は例年通りで行っていく。権威主義的なものはや

りたくない。現職教育の一助となるよう努めたい。ミスをしない授業を目指すより、チャレンジがあり、それをいっしょに研究していく場となると良い。見送りや過度の接待は断っている。

【知】指導案を簡略化することはどうか。他の市町ではA4 1枚にしたところもある。

【教】1年に1回くらいは書いていただきたいと考えるが、研究中ということとしたい。

【知】指導案の提出が早すぎることはどうか。形式をそろえることにこだわりすぎているのではないか。

【教】意見として伺っておく。

③持ち時間の公平化

【知】校務主任、教務主任に成績を伴う授業を受け持たせていただきたい。(他の先生の負担軽減のため)

【教】意見として伺っておく。

④出張回数の軽減を

【知】出張が多く教員の負担になっている。C4thを使えば済むものもあるのでは。

【教】一律に出張なしは難しい。必要なものが多い。

⑤各種事務・作業の軽減を…給食会計事務を事務パートさんで、作品募集に関わる事務を学校任せにしない

【知】特に作品募集は、募集・回収・選定・送付ととにかく手がかかる。特に選定が負担となっているからやらないでいただきたい。

【教】各団体にはアピールしているが、また伝えていく。

⑥尾書研コンクール・読書感想文コンクールは自由参加へ

【知】尾書研・感想文は教員の負担となっている。特に尾書研コンクールの手本は任意団体のものであるのに児童生徒全員に買わせているのは不合理ではないか。

【教】即答できない。意見として伺っておく。

⑦現職発表会の簡素化

【教】特色ある取り組みを紹介する場である。中止は考えていない。

⑧始業前の交通当番の廃止を

【教】できる範囲の中で協力してもらっていると承知している。

2 勤務条件の適正化、労働安全衛生法の遵守および周知をしてください

①出退勤時間の記録を正確に（労働時間7時間45分で集計）

【知】情報公開請求で確認したところコピーペーストの記録や土日が書いてない、また、休憩が取れたことになっているなどの疑いがある記録がある。正しい記録をするよう、校長が指導するようにしていただきたい。

【教】まとめて記入して漏れや間違いが生じていると理解できる。正確な記録のため出退校の記録のシステムを導入する予定で、実態に近いものになるよう研究している。来年度の本格実施に向けて準備中である。

②割振りが消化できるよう管理職の指導を

【教】確認する。

③全職場で衛生委員会の設置開催、労案法の周知、具体的な活動を

【教】武豊中で衛生委員会を開かれている。武豊町全体の衛生委員会も開いており産業医からのアドバイスをいただいている。

3 教育諸条件の整備を

【知】密を避けるため少人数学級の実現を武豊町として働きかけていただきたい。

【教】定員という枠があるから難しい。(コロナの対策も兼ねて)国が動いてくれるのを期待する。

【知】武豊町としても働きかけていただきたい。

【知】スクールアシスタント、特別支援学級に対する支援員、図書パート等の継続及び充実。事務パート、学校環境整備員の配置をしていただきたい。

【教】武豊町は他市町に比べ支援員を多く配置している。今年度から緑小に養護教諭のサポーターを配置するなど、武豊町独自の取り組みをしている。

【知】音楽室へのエアコン設置に感謝します。他の特別教室への設置をお願いしたい。

【教】期限は明言できないが検討している。

【知】児童生徒へのタブレット導入に関して現場の声を反映できるようにしていただきたい。

【教】タブレットは今学期中の導入を目指している。現在、タブレット内の仕様を検討中。現場の声をヒアリングして業者と相談の上設定したい。

【知】既に導入している学校の経験から、授業中のトラブルに対応できる補助員(支援員)を配置していただきたい。

【教】予算が付いて2校に一人、12月くらいに入る予定になっている。

【知】タブレットは子ども一人につき1台か。家庭への持ち帰りを可とするのか。

【教】検討中である。

【知】教職員がインフルエンザの予防接種を公費(一部補助)で受けられるようにしていただきたい。

【教】今のところ要望に応えられない。

【知】管理職から、または教員間のハラスメントや差別的行為がないよう監督指導をしていただきたい。

道徳では児童生徒の内心を評価する指導をさせない、「愛国心」を強要する指導をさせないようにしていただきたい。

懸念されるような行為は現在ないと思われるが、今後もないよう指導監督をしていただきたい。

【知】回答に「検討中」が多いが、重点として考えていることは。

【教】どれも大切と認識している。優先順位は付けられない。

超過勤務上限が月45時間(年間360時間)という制限が「指針」となったことは重く受け止めている。学校のあり方から問い直し達成したいと考えている。